

令和5年度 長崎市立西山台小学校 学力向上プラン

【第5次総合計画】

「長崎のまちを愛し、新たな時代を生き抜く子どもを育みます」
個別施策G1-1
 「確かな学力の向上を図る」

【長崎市教育振興計画】

2 確かな学力の向上

【小中9年間を通して育てたい子ども】

- 学ぶ意欲があり、学習習慣を身につけている子ども
- 基礎的・基本的な知識や技能を身につけている子ども
- 自分の考えをまとめ、表現できる子ども
- 学んだことを活用し解決方法を導くなど、問題解決力を身につけている子ども

【成果指標】

全国学力・学習状況調査の結果で全国平均以上の項目の割合
 目標値 80%

【合い言葉】

「チームNagasaki」
 徹底・継続で子どもは伸びる

【学校教育目標】

心豊かでたくましく、夢に向かって挑戦できる子どもの育成

【めざす子ども像】

- 進んで学び、自分の考えを表現できる子ども
- 礼儀正しく、思いやりのある子ども
- 体を鍛え、粘り強い子ども

【校内研究を通じた学力の向上】

- 「個別最適な学び」と「協働的な学び」のバランス
 - ・個に応じた支援
 - ・学習訓練（学習規律）の徹底
- 「プログラミング的思考」を育む授業づくり
 - ・数学的活動の充実
 - ・「学び合い」と「振り返り」の時間の確保
- 一人一台端末の活用

【ユニバーサルデザインの考えを生かした取組】

- ・良さを認め合う雰囲気醸成
- ・落ち着いて集中できる教室環境づくり
- ・視覚化（ICTの活用）の推進。
- ・低位の子どもへの手立てと教師の賞賛
- ・校内支援体制の充実

【基礎・基本の確実な定着】

- ・教科書問題の完全実施とチェック
- ・「習熟の時間」の授業時間内確保（反復と評価）
- ・チャレンジタイムの充実
- ・家庭と連携した音読指導
- ・読書指導の強化（年間冊数：低 100・中 80・高 50）
- ・規則的、継続的な家庭学習の取組
- ・T T、少人数指導の充実

【あじさいスタンダードを参考にした授業づくり】

- ・西山台スタイルの徹底指導
- ・めあてからまとめまでの板書の構造化
- ・的確な発問や指示
- ・書く活動を重視する授業

【思考力・表現力・活用力の育成】

- 教育活動全般における言語活動・体験活動の充実
- 各教科等における資料活用能力の育成
- 授業での話し合い活動の充実
- 発展的な学習への取組
- 明らかになった各学年・学級の弱点について、集中的に指導し克服を図る。

【6年生 全国学力・学習状況調査、県学力調査結果からみた児童の実態（課題）】

1 国語

- 図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。（書くこと）
- 原因と結果など情報と情報との関係について理解する。（知識及び技能）
- 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し、使うことができる。（知識及び技能）

2 算数

- 正三角形の意味や性質について理解している。（図形）
- 高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できる。（図形）
- 百分率で表された割合について理解している。（変化と関係）

【5年生 県学力調査結果からみた児童の実態（課題）】

1 国語

- 「グループの話し合いの様子」を踏まえてどのように話すかを書く。（書くこと）
- 主語を見つけたり、形容詞が詳しくしている言葉を見つけたりする。（知識及び技能）
- 漢字を書く。（知識）

2 算数

- 調査結果の表から最適なものを選択する。（データの活用）
- 数の関係について□と○を用いて式で表す。（変化と関係）
- 平行な直線を引く方法を選択する。（図形）
- 分配法則を用いて計算する。（数と計算）